

2021年11月5日

各 位

第一工業製薬株式会社

令和3年度近畿地方発明表彰「発明奨励賞」を受賞

第一工業製薬(本社:京都市南区、会長兼社長:坂本隆司)は、令和3年度近畿地方発明表彰* (主催:公益社団法人発明協会)において、「反射防止フィルム用高屈折率材料」(特許第6034613号)で「発明奨励賞」を受賞しました。表彰式は2021年11月18日にホテルグランヴィア京都で行われる予定です。

今回の受賞は、スマートフォンやタブレット、テレビなどに用いられるフラットパネルディスプレイ(FPD)において外光の反射や映り込みを防止し、画面を見やすくする UV 硬化型樹脂を発明したことが評価されました。

FPD は、低屈折率フィルムと高屈折率フィルムを交互に積層させた反射防止フィルムが用いられます。高い反射防止性の実現には、高屈折率を有するフィルムが必要となります。高屈折率のフィルムを得る方法として、ナノジルコニアを用いることが検討されていましたが、従来の技術では UV 硬化型樹脂に均一かつ高い透明性を維持したまま分散することが困難でした。

当社は 1909 年の創業から界面活性剤を研究開発しており、界面・表面制御技術に関する知見を多数保有しています。その応用・用途技術であるナノ分散技術を駆使し、ナノジルコニア粒子を安定分散させ、凝集を防ぐ機能をもつ UV 硬化型樹脂を発明しました。この UV 硬化型樹脂は、有機物だけでは得られない高い屈折率を有するため、反射防止フィルムの性能を大きく向上させることができます。

当社は化学の力で、人のさまざまな課題を解決するスマート・ケミカルパートナーをめざします。

*1921年(大正10年)に開始した地方発明表彰は、実施されている優れた発明、考案または意匠を生み出した技術者・研究開発者を顕彰するものです。地方発明表彰は、その発明が地域産業にいかに関与しているか、という観点から、全国を8地方(北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州)に分けて実施されています。

<http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/chihatsu/chihatsu.html>

・本件についてのお問い合わせ

第一工業製薬株式会社 広報IR室 広報グループ
TEL.075-323-5951